

やっほー

やまびこネットワーク情報誌 VOL.68

発行日 平成24年(2012年)3月16日

編集 地域づくりネットワーク長野県協議会

事務局(長野県総務部市町村課地域振興係内)

電話 026-232-0111(内線 2127)

FAX 026-232-2557

E-Mail s-shinko@pref.nagano.lg.jp

URL <http://zuku.umic.jp/hp/ynet/>

やまびこネットワークについて アンケート調査を実施します

今回の「やっほー」の発行にあわせて、地域づくり団体・個人会員の皆様に、アンケート用紙をお送りしました。(黄色の用紙です。)

やまびこネットワークの今後の運営方法などを検討する際の資料としたいと考えていますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

調査の趣旨はアンケートの表紙に記載していますが、以下に補足して説明します。

- 地域づくりネットワーク長野県協議会(やまびこネットワーク)は平成6年(1994年)に設立され、今年18年目を迎えます。

(この間、平成15年(2003年)には、会費制の導入などの見直しを行っています。)

- 近年では「地域発 元気づくり支援金」の活用団体を中心として、加入団体(者)が増加しています。(3月現在の会員数は136)

- その一方で、次のような課題が生じていると考えています。

① やまびこフォーラムや支部活動に参加しない会員が増えている。

例えば、昨年11月に岡谷市で開催されたやまびこフォーラムには、全体で110名の方が参加されましたが、地域づくり団体の参加者は67名(残りの参加者約40名は事務局など行政関係者)で、参加団体は全団体の2割の27団体ほどとなっています。

また、フォーラムや支部活動に積極的に参加している団体と、ほとんど参加しない団体に二極化しています。

② ネットワーク協議会の運営が、会員の自主的な運営となっていない。

フォーラムや支部活動の企画・運営を事務局(行政)主体となって進めることが多く、地域づくり団体の皆様の自主的・主体的な関わりが少なくなっている面が見られます。

- 以上のような状況を踏まえ、会員の皆様を対象にアンケート調査を行い、これを参考に今後の運営方法等の見直しを幹事会で検討していくこととしています。

アンケートは同封の返信用封筒に入れて、**3月31日(土)**までにポストに投函してください。皆様のご協力をお願いいたします。

佐久支部発

～佐久支部の活動を報告します～

～ 支部交流会 ～ 氷上トライアスロン小海大会への運営協力

佐久支部では、例年1月下旬に小海町で開催されている氷上トライアスロン小海大会のイベント運営等に、支部交流会の開催を兼ねて参加協力しています。

今回は、平成24年1月29日(日)に開催された「第23回氷上トライアスロン小海大会」での交流の様子を紹介します。

氷上トライアスロン小海大会について

氷上トライアスロン小海大会は、小海町の小海リエックススキーバレー、松原湖高原スケートセンター及び周辺の道路を会場に、スキー3km、マラソン16km、スケート10kmの種目を1人(1チーム)で行う全国唯一の冬の鉄人レースとして知られ、佐久の冬の風物詩として地域に定着しています。

近年のウィンタースポーツ人口の減少等による参加者の減少もあり、2年前の第21回大会は危うく「最終回」となるところでしたが、継続開催を望む多くの町民やファンの要望を受けて、昨年は小海町観光協会や小海町商工会などが中心となって第22回大会が開催され、今年も多くの町民の皆さんの協力により盛大に開催されました。

交流及び大会運営への協力の状況

佐久支部では、10数年前から継続してこの大会に参加し、イベント運営や炊き出し等への協力を通じて団体相互の交流を図っています。

大会前夜は、こうみ塾、酒呑み百姓の会、万年青年団グリーンウェイブの3団体18人が参加し、レセプションで県内外からの122人の選手を歓迎し大会の開催を祝いました。その後、松原湖高原の貸別荘において、翌日の大会に向けて炊き出しの準備等を行うとともに、美味しい地酒や酒呑み百姓の会の跡部さんによる手打ちそばを味わいながら遅くまで交流を深めました。

大会当日の八ヶ岳高原は、マイナス15℃と相当冷え込みましたが、好天に恵まれました。

当日は大石花ももの里実行委員会からも参加いただき、4団体21人により早朝からおにぎりづくりと大鍋でのお煮かけうどんづくりを行って選手や観客へ提供しました。

日頃は同じ佐久地域内でもそれぞれの地元を中心に活動をしているため、交流の機会があまりありませんが、こうした交流会の開催や地域イベントへの協力を通じて会員同士の交流を深めることができました。



スキー場のレストハウスで大会前夜に開催されたレセプションには、県の観光PRキャラクター「アルクマ」が来賓として出席しました。



選手等に提供するおにぎりづくり。佐久市浅科のブランド米「五郎兵衛米」15升を大会前夜に冷たい八ヶ岳山麓の水で研ぎ、大会当日朝5時から握りました。



最終種目10kmのスケートに苦戦する選手たち。完走した選手に、おにぎりを渡して労いました。



佐久地方の郷土料理「お煮かけうどん」300食を選手と観客に提供しました。



参加者の皆さん、寒い中お疲れさまでした。

「信州婚活ツアーin 諏訪」実施報告
(結婚支援事業：出会いの広場の会)

9月10日、11日の2日間にわたり婚活ツアー「パワースポットと山と湖めぐり」を実施いたしました。参加者は当初申込の男性26人女性11名から大幅に減少し、男性8名女性4名、役員6名を加えても18名となりました。

茅野市運動公園駐車場に集合、出発後のバスの中で、はじめに岡谷蚕糸博物館製作の「切っても切れない絹製のミサンガ」をプレゼント、ツアーの成功を祈りつつ諸注意。「気兼ねなく和やかに」をモットーに会を開催してきた経験を生かし、まずはみんなで「頑張るぞー」コールを大きな声で叫びます。自己紹介も終わる頃にはパワースポット「諏訪大社上社」へ到着。諏訪圏はもとより東御市や塩尻市、東京からの参加者へ役員から諏訪大社の紹介。昨年の御柱祭に関する展示物やビデオ映像を見ながら、地元男性が他圏の女性に丁寧に説明する場面もありエスコートは成功。全員で参拝し「婚活の成功」を祈りました。杖突峠の展望台は諏訪平が一望できるスポットで快晴の下眺望を楽しみながら、自分の住む町を紹介していました。高遠青少年自然の家に着後、荷物を置いて、近くの山や湖を歩きながら、語らひは弾んだ様子。

入場後は、夕方の全利用者との集いがテラス広場で開催されました。各グループの紹介があり、役員はなんと紹介したものかと迷いましたが、正直に伴侶探しの集まりと紹介。他の参加者からも激励の拍手を頂きました。

夕食後のお楽しみはコテージでの懇親宴会。役員も加わって、四方山話や結婚観についての真剣な？懇談会が延々気がつけば午前3時。その頃到着した役員もあり、それからさらに朝まで語る人もおりました。二日酔いの残る人もみんなで「竹トンボ作り」に挑戦、女性に手を貸しながら、個々の取り組む姿勢や性格が出るものだと傍観しておりました。その

後、見事完成した竹とんぼで、テラスで遠くへ飛ばす大会を開催しました。初秋の空に思いを乗せた竹とんぼは遠くへ飛んでいきました。帰りのバスでは意中の人と連絡先やメールの交換を行い、同性同士の仲間も出来たようです。二日間役員はサポートに徹し、その場の雰囲気作りと後押しに終始しました。生涯忘れられない一泊ツアーではありましたが、参加者のキャンセルや連絡の徹底が出来ずやきもきする苦勞もありました。近隣の市町村での婚活支援事業や民間活動も活発で、当日の同時開催のイベントが重なりました。諏訪圏での多方面での取り組みの盛り上がりを迎えるものの、高年齢層の真剣な結婚を望む人へのサポートを考えていかなければならないと感じました。



《 やまびこネットワークのメーリングリストに



ご登録ください 》

昨年10月から、やまびこネットワーク独自のメーリングリストが始まっています。
これまでは試行版として運営してきましたが、4月からは本格運用に移行することとなりました。本格運用に当たり、利用者への有益な情報提供など、さらに充実を図っていきたいと考えています。

今回同封したアンケート用紙でも、メーリングリストに登録することができますので、ご利用ください。

なお、1つの団体で複数のメールアドレスを登録することも可能です。

複数のメンバーがアドレス登録し、それぞれにメールを受け取ったり情報を発信することもできますので、ぜひご登録ください。

メーリングリストは、パソコンや携帯電話のメールアドレスをお持ちの方なら、誰でも気軽に情報交換・情報共有することができるインターネットサービスです。
団体の活動などについて、お互いに気軽に情報交換・意見交換してみませんか。

登録方法は簡単です。登録料や参加料もかかりません。（ただし、メールの送受信に係る接続料は利用者の負担になります。）

また、パソコンだけでなく、携帯電話のメールアドレスを登録することも可能です。

やまびこネットワークのメーリングリストへの登録方法

次の内容を記載した申込メールを送信するだけで終了します。

- | | |
|----------|-----------|
| ・氏名 | ・地域づくり団体名 |
| ・メールアドレス | ・電話番号 |

送信先 yamabiko_nagano@yahoo.co.jp （管理者：竹内 充 あて）

※ご利用に当たっては「やまびこフォーラムメーリングリスト（試行版）運営要領」をご覧ください。

（お持ちでない方は、協議会ホームページをご覧ください。か、事務局までご連絡ください。）

○新規入会団体

やまびこネットワークの新しいメンバーを紹介します。

〈 支部名 〉 〈 名称 （活動内容等） 〉

大北支部 白馬五竜観光協会 （地域の観光関係全般）

◎新たに1団体が加入し、3月1日現在の会員数は136団体となっています。

